



町
報

よぶこ

発行／呼子町・編集／企画課・印刷／唐津印刷有限会社

町 勢

昭和47年12月末現在
住民基本台帳による
人口 男 3,725人
女 4,114人
計 7,839人
世帯数 1,978世帯
一戸平均 3.96人



あけましておめでとうございます

子に孫に、

残せ自然の

美しさ

今年は何の年です。「えと」の話では「癸丑」（みづのえうし）の歳といわれます。丑は時間です。午前一時から三時までで、よく「丑の刻詣り」といって願ひごとがある時は、人の寝しづまった真夜中に神詣りをすると、願ひが叶うなどといわれていました。方角では北北東を丑の方角といわれています。

俗説ですが、丑の歳生まれの人は、おとなしくて辛棒づよいといわれます。商売は「牛のよだれのように」ともいいますが、牛のよだれは細く長く、いつまでも続いていることから、商は辛棒づよくやらねばという教でしょう。

中国では牛を特に大切にし、昔は牛の血をすすり合って盟約をしたともいいますし、牛の蹄で吉凶を占ったともいわれています。中国の聖人で「老子」という人はいつも牛に乗って旅行をし老子という尊い教を国中に広めたともいわれています。

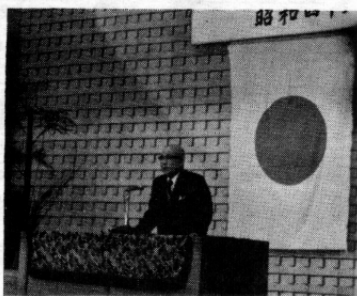
今年は何の年のように落ちついて、辛棒づよくねばりたいものです。

年頭のごあいさつ

地域の海陸交通の要衝として

交通システムを複数に

落合町長



昨年は、九月にアメリカからヨーロッパの方を行政視察に行つて参りました。その節は、いろいろお世話になり、心から御礼申し上げます。まだ御礼が延引致しているところもございますが深く御詫び申し上げます。

その節、特に気が付きましたことは、ビルのエレベーター等にメイド・イン・ジャパンのプレートが目に着いたこと、街路を走る自動車にトヨタ等の日本製品が多かったこと、長い間、ベトナムで多額の戦費をつかいながらその影響さえ見出せぬ程のアメリカの状況をみて、その想像以上に大きなアメリカの国力を痛切に感じたこと等でございます。

昨年は国内におきましては、長い間の懸案でありました中共との国交回復がなされ、また、そのおかげに台湾との友好関係が犠牲にされるという悲しみもありました。又、総選挙も行われ、日

本の今後の進むべき方向の意志決定が国民により断じられました。

田中内閣が成立し、列島改造という田中さんのかねてからの持論である過密、過疎現象のひずみは正策が打ち出されましたが、国内の諸政策は、多少の批判はあつてもこの方向で進むのではあるまいかと考えられます。

日本の経済成長も昨年度年総生産額九十兆といわれ、日本銀行の円札の発行高が九兆近くなっているのではありません。これを積みかさねますと世界最高峰のエレベーター山の九倍になるそうでありまして、この裏に必ずしも我々のふところ具合は豊かさを伴っていないようであります。数字と實際を合わせてよくと云うことが今後大事なことになるかと思つております。

日本の現在の成長の流れは、経済成長から福祉に変わつていき、経済成長はその手段に過ぎないといわれている現状でございます。ともあれ、国土改造の政治の流れも、それはそれとして、只一部の頭でつかにならず国土の均衡ある発展を切に望むものであります。呼子町は立地条件からみまして、将来本地域の海陸交通の要衝として、その交通のシステムを複数にしなければならぬと考えております。

国鉄呼子線も、当初は四十八年

度から開業の予定で作業が進められたのでありますが、国鉄の赤字問題等で、予算のつき具合が必ずしも私共の期待していたように行かず、昨年の今頃は、随分頭を痛めていたようなありさまでございました。

ちなみに、山陽新幹線が昭和四十九年末には博多迄乗り入れて参りますが、新幹線が岡山まで乗り入れたその後の岡山周辺の観光客他の激増の状況からみまして、当地方を含めた博多周辺地域においてもそれが期待されますし、又、福岡市が政令都市となり、地下鉄の建設が許されたため地下鉄の建設計画、これと同時に筑肥線の電化、複線化も推進せられていく状況でありまして、これ等の計画が完成した暁には、呼子から博多迄、一時間足らずで行けることになりまして、又、呼子から東京迄七時間半前後の所要時間で行けることになりまして。

幸いにも、列島改造論の影響で国鉄の赤字問題も一変し、多少赤字は出しても、鉄道の地域開発線となる線はドシドシやれというような傾向にあります。

呼子線も本地域開発線として脚光を浴びて参りましたような訳で今後町民皆さんの前に変らぬ御理解と御協力を願ひする次第でございます。一方、上場開発事業も本年度より開始されることになつ

ており、松浦川の水を引き揚げて上場地域の灌漑用水として使用するもので、呼子町としては、農業用水は勿論将来困るであろう水道の資源としても期待している次第でございます。

又、四十八年度には、呼子港避難港防波堤もほぼ完成することになっておりまして、対馬、壱岐を含めた離島航路の整備にも威力を発揮するものと思われまして。今一つの問題として、加部島開発を今後どうするかということでありまして、その基本の問題として、理想としては架橋が考えられますが実際問題としては仲々大変なことであります。しかし、加部島開発の中核は何んといつても架橋であると思われまして。

呼子の皆さんが大小に拘らず恩恵を受けている海洋、その中に点在する離島、これらの根本的な開発の目的を立てて行かなければならないと考えております。これらのことについて、町としてやらねばならないことを誠意をもって、皆様の御理解を得つつ運んで行きたいと、かように考えている次第でございます。どうか、今後も皆様の御理解をいたいただきまして、新年の御あいさつといたしまして、(文責 企画課)

議会通信

高齢者医療費助成の改正

犬取締条例の制定など

十二月十日、衆議院議員の総選挙があったため、呼子町議会定例会は、年の瀬も迫った二十五日に招集され、二日間にわたる慎重な審議が行なわれました。

一般質問

一、し尿処理の件
二、町営住宅内の道路舗装について、

三、社会教育における傷害保険について、

四、公会堂の施設の件
五、呼子小学校建設について、あ

らましの時期。

六、学校教育の中の諸検査（検便等）補助について、

七、呼子川の岩石取除について、

八、明正選挙のあり方について、

九、国民宿舎・給食センター従業員の処遇改善について、

十、大日本実業のことについて、

十一、中学校にストープ設置の件、
十二、造船鉄工団地造成に対する町の基本的態度について、
十三、離島に医師の確保の件、
十四、離島航路発着所至急建設につ

いて、
十二、造船鉄工団地の漁業補償の基礎的算定方法並びに決定額について、

十三、造船鉄工組合に加入されていない業者に對し、今後も公有水面の使用許可願は更新期がくれば今までもどおり無条件で許可されるか。

以上十六件の質問に對して町長から、

一、畜産し尿の件は、町の下水道と関連して考えておりますが、仲々簡単にゆくものではないと、

二、業者の方にも時代の理解と協力をねがって共に努力をするつもりです。

三、町道は全線の舗装を目的として進めておりますが、町道以外の道であっても利用者の多い処は舗装する様に考えております。

四、充分考慮に入れております。

五、青年団等が一時的でなく、その活動を積極的に進めるものであれば第一級優先に考えます。

六、国からの予算がつかさえずれば四十八年度から直ちにとりか

かるつもりです。
七、法的に定めのある分については補助しております。その他色々な身体検査全部に補助する事は望ましいことではあります。が、そうもゆかないのが実情です。
八、川は年一回掃除して流れがよくなるようにしたい。町の主催で近所の人達の協力も得てやってゆきたいと考えています。
九、私が保利さんを推して運動した事については法の示した範囲内であり違反はしていません。町政の手伝いもやってもらわねばならぬし、信ずる人の当選を期したまでであります。
十、同じ町の施設の中で働く人達に差はつけたくない、改善のために研究をしております。
十一、大日本実業という会社が呼子の土地を買っている事について町は賛成もしないければ又排除する特別の理由もないので何も関係してありません。
十二、御意見として承っております。三年計画で完成させたい、組合員の資金面の手助も考えています。これから先はこの種の事業は港内では不適であると思われされてるし、今やっている場所しか他にありません。公害の防止についても充分研究するつもりです。
十三、医師も仲々来てもらえず、私としても気をもんでいます。手をつくしておりますので今しば

らく御ゆるし下さい。
十四、発着所の件は検討を続けております。待合所の事はまだその段階にいたっておりません。
十五、算定の基礎はあります。最終的に九七八万円で解決しました。県と町の事業として仕事をします。

十六、公式には関係ありません。新しい事業には障害がつかまうものであります。将来の発展を考えてお互いに助け合いながらこの事業が全面的に成功することを祈っております。と答弁がありました。

附議された議案は、工事請負契約締結について三件「高尾団地公営住宅建設」「団体営土地改良事業」「浦幹線農道整備工事」「街路事業道路改良工事」。公有水面埋立願に對する意見について四件「彦ノ上一八四四―一九五八の一、二番地先海面」「彦ノ上一八四四の―一九五八の一、二番地先の公有水面」「彦ノ浦マツオダ一六九五番の二、三番地先の公有水面」「マツオダ一六九五番の二、三番地先の公有水面」。

上場土地改良事業に對する町費負担について、国六〇%県三〇%町一〇%。

犬取締条例の制定について
犬の飼ひ方、飼ひ主の責任等が町の条例で定められました。

高齢者の医療費助成に關する条例の一部改正について、これは今

まで七十五歳であつたのを七十歳に引き上げられた他種々の優遇がなされております。

このほか、職員給与に關するもの、予算補正に關するもの等で、總計二十議案が可決決定されました。

又、請願として
一、大友川改修工事について
二、昭和四十八年度県立高等学校の募集定員決定に關する自治体の意見書の採択を求める請願
三、松浦町区内排水の件
以上三件提出され、(一)は産業経済委員会に、(二)は文教厚生委員会に、(三)は土木建築委員会にそれぞれ附託されました。

毎月

第一日曜は

家庭の日

たばこは

町内で

買いましょう!!

晴れの表彰

新年祝賀名刺交換会の式場において、恒例の表彰式が行なわれ、次の方々が晴れの表彰を受けられました。

表彰状

小峰 積一殿
呼子町議会議員として在職十七年その間議長として、八年地方自治の発展に尽くされた功労まことに顕著である。
よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

小笹三治郎殿
松浦町区長として在職十九年、その間区長会長として十七年町行政の発展に寄与された功労まことに顕著である。

よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

北 八十吉殿

天満町区長として在職十四年町行政の発展に寄与された功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

井口 源治殿

永年にわたり沿岸漁業の先駆者として呼子町水産業界の発展に尽力されよく後進の指導育成にあたられた功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

川崎政治郎殿

永年にわたり呼子町商業界の発展と後進の指導育成に尽力された功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

副島 治郎殿

永年にわたり呼子町鉄工業界の発展と後進の指導育成に尽力された功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

寒田 常一殿

永年にわたり呼子漁業協同組合理事、組合長ならびに海区漁業調整委員を歴任され組合運営の健全化と後進の指導育成、技術の向上に努め呼子町水産業界の発展に尽力された功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

来司 千代殿



表彰を受ける来司千代さん

呼子町婦人会の設立に努力され結成をみるや永年にわたり副会長としてよく会長を補佐し、会長就任とともに会の健全発展のため尽力され今日の強力なる基礎づくりをなし退任後も後進の指導育成に尽された功労まことに顕著である。よって呼子町表彰規則に基づき記念品を贈り表彰する。

小 友納税組合

加部島納税組合

先方町納税組合

片 島納税組合

釣 町納税組合

貴組合は、昭和四十六年度に於て組合長並びに各組合員一致協力して納税に努められその成績は誠に優良であります。

よって茲に金一封を贈り之を表彰します。

前田 悦治殿

小川島納税組合長として、その責務を認識され納税成績の向上に努力された功労はまことに顕著であります。よって茲に金一封を贈り之を表彰します。

殿ノ浦浜納税組合第一班殿

殿ノ浦浜納税組合第二班殿

殿ノ浦浜納税組合第三班殿

殿ノ浦浜納税組合第四班殿

殿ノ浦浜納税組合第五班殿

永年にわたり納税貯蓄組合の責務を認識され組合員一致協力して納税成績の向上に努力された功労はまことに顕著であります。よって茲に金一封を贈り之を表彰します。

新年名刺交換会



昭和四十六年度国民健康保険健康家庭表彰者

前田 一正殿

伊藤喜一郎殿

川添 敏夫殿

西岡 隆殿

加茂恵之助殿

浜脇住太郎殿

長部 秋雄殿

岩本ミヨノ殿

柴田 初義殿

西村 文一殿

川崎 渡殿

里口 荒次殿

峰谷 昌幸殿

原 広一殿

あなたの家庭は、昭和四十六年度における国民健康保険の健康家庭であつて常に事業の振興に寄与すると共によく国民健康保険の目的である相互共済の精神を体し常時健康に留意し一家挙つて無病に過ごされました事は他の範とする

ところであります。よって茲に記念品を贈り表彰します。

児童手当制度

について

一、日本国内に住所がある日本国民であること

二、十八歳未満の児童を三人以上養育しており、そのうちの一人以上（出生順に数えて三人目以降の児童）が昭和三十八年四月二日以後（今年の四月一日現在で十歳未満の児童）に生まれた児童であること

三、その人の収人が一定の額に満たないこと（たとえば扶養親族五人の場合は二百三十三万円）

四、今まで児童手当を受けられている人で児童手当の額がふえる人。

例、児童が十六歳、十一歳、七歳、四歳の四人の場合、今までは四歳の児童だけ支給されていましたが、今年の四月から七歳の児童も該当されます

◎ 届出は早目に
法、制定当時は、届出がおそくなつても、該当されと思われたときにさかのぼつて請求されましたが、今度の範囲拡大により四月一日以降に届出がなされたときは請求をした日の翌月から支給されることとなりますので早目に届出をして下さい。

ご成人おめでとございます

一月五日成人式

呼子町の成人式は、他の市町村より一足早く一月五日に（住民票による該当者男子35名、女子38名でしたが男子77名、女子61名）

省者を含むの出席で）社会体育館で行なわれました。
新成人者代表として堀尾 光君（先方町）村上 久人君（愛宕町）



祝 成人式 (昭和四十八年一月五日)

（石井敦正君（小川島）山口政子さん（加部島）宮崎恵子さん（愛宕町）神田栄子さん（川端町）の六名が、力強くものもしの所感を発表、来賓からお祝いと励ましの言葉がのべられ、新しい成人のなまかまりを祝いました。

成人式を迎えて

山口 政子



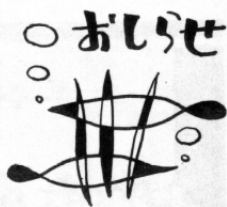
本日は、私達、成人への門出をお祝い下さいまして、町長さんをはじめ来賓の皆さまには本当にありがとうございました。

今日から大人の仲間に入り、そう思うと何ともいえない緊張でいっぱいです。

「せいじん」この言葉を一言で言うのは何でもなく、たった四文字ですが、このたった四文字がこれからの私達にとっては、ずっしりと、責任となつて帰ってくるのです。辞書には（成人とは一人前になった人）と書いてありました。今、ここで成人式を迎えた私達にはこの言葉には、ほど遠いよう

です。今までは親に頼ることが多く数々の失敗も最終的には親が責任をとってくれていました。このように親の温情に包まれ、なんとなく過ぎてきました。でも、もう社会の人は私達を甘やかすこともなく、一人前の大人として扱われると思います。ですからいつまでも今までのようにあまつたれてはいけないんだと深く反省するとともに、大人になった第一歩として、今日ただ今からのような小さな行動にも、十分な自覚と、責任を持ち、りっぱな社会人となるよう最善の努力をするつもりです。ご臨席の皆様方におきまして、これからの一層よろしくご指示、ご指導下さいますようお願い申し上げます。簡単ではありますが、成人式を迎えた所感発表とします





無料特設人権 相談所開設

一日 時 昭和四十八年二月十
三日 午前十時から
午後三時まで

一場 所 呼子町社会体育館

一相談担当者 人権擁護委員

佐々木善徳

佐賀地方法務局唐津支局

支局長 山下 慶三

こゝに備えあり

一月六日消防団出初式

一月六日消防団出初式は、呼子
中学校校庭で行なわれました。

毎年出初式の日になるとふしぎ
に寒くなり時には吹雪の日があつ
たりするのですが、今年は暖かく
てより以上の気合が乗ったようで
した。

呼子町をあらゆる災害から守る
ため、日頃の訓練と強い団結によ
つてこそ出来る数々の技術が披
露され、特に整然たる女子団員の

姿が人々の目を引きました。
出稼とか、その他色々な問題で
留守家庭の多い今日、この人々の
おかげで私達は安心して仕事に励
み、夜は安らかに眠ることが出来
るのです。
また火の用心と事故の予防は私
達の義務である事も忘れてはなら
ない事です。

機械器具点検



明
暗

十二月
末現在

お誕生

掘尾 恵一 (米男長男) 先方町
吉村 かおり (初男長女) 海士町
川口 寿賀子 (実男長女) 中町
向井 信吉 (昭文長男) "
釣川 智子 (久一長女) 宮ノ町
宮本 小由美 (勝長女) 愛宕町

呼子町二月の潮汐表

日曜	旧暦	月日	高潮				低潮			
			午前		午後		午前		午後	
			時刻	潮高	時刻	潮高	時刻	潮高	時刻	潮高
1	木	12-28	8.47	156	8.19	178	2.28	21	2.09	64
2	金	29	9.17	168	8.55	192	2.59	9	2.45	50
3	土	1-1	9.44	177	9.20	201	3.28	2	3.20	40
4	日	2	10.13	184	10.04	207	3.57	-2	3.53	31
5	月	3	10.40	188	10.38	205	4.25	-1	4.21	26
6	火	4	11.08	191	11.14	199	4.53	4	5.00	23
7	水	5	※	※	11.35	190	5.20	15	5.36	24
8	木	6	11.52	186	0.04	186	5.49	29	6.11	28
9	金	7	0.35	169	0.37	179	6.20	47	7.09	37
10	土	8	1.29	147	1.18	171	7.00	66	8.24	45
11	日	9	2.49	128	2.17	159	8.00	84	10.14	47
12	月	10	5.09	121	3.54	152	9.44	96	※	※
13	火	11	6.52	134	5.56	159	0.03	36	11.41	91
14	水	12	7.43	150	7.10	177	1.13	18	0.59	74
15	木	13	8.23	166	8.03	195	2.04	2	1.52	56
16	金	14	8.58	177	8.47	207	2.46	-8	2.36	37
17	土	15	9.30	187	9.27	213	3.23	-13	3.17	22
18	日	16	10.02	193	10.04	212	3.51	-11	3.55	12
19	月	17	10.30	196	10.39	204	4.25	-3	4.31	7
20	火	18	10.57	195	11.13	192	4.51	7	5.05	9
21	水	19	11.22	191	※	※	5.13	22	5.38	17
22	木	20	11.45	174	11.41	184	5.34	36	6.11	28
23	金	21	0.18	155	0.11	174	5.54	50	6.46	42
24	土	22	0.54	135	0.36	163	6.13	66	7.32	58
25	日	23	1.40	115	1.09	148	6.34	81	8.55	69
26	月	24	3.18	102	2.04	135	7.05	96	11.33	69
27	火	25	7.08	111	4.29	128	10.29	103	※	※
28	水	26	7.31	127	6.30	141	0.54	56	0.17	92

山中 横山カズ子
小川島 鎮西町



堀内 由佳 (担志長女) 小川島

高砂や

大田 忠男 (すみ枝) 長崎県
佐々木 正治 殿ノ浦岡
福本 園子 佐賀市
梶山 西尾 吉春 伊万里町
郁子



おくやみ

井川 敷 松浦町
吉野 テル子 殿ノ浦岡
前田 虎之助 70才
小友

火のしまつ、今日の仕事のしめくくり